

設備保全科

訓練期間

6か月

入校時期

4月

訓練対象

おおむね 50 歳以上

授業料

無 料

商業施設やオフィスビル、公共施設（上下水道、清掃工場などのライフライン）等を安全に運用するには、設備管理員の存在が欠かせません。

設備管理員は、設備管理の専門的な知識と技能の習得、各種国家資格の取得が求められています。

設備保全科では、施設の利用者に、安全・安心を提供するための防災・防犯設備や空調・給排水衛生設備・電気設備など、建築設備・各種施設を維持管理するための保全作業を学科・実習を通じて学びます。また、各資格についても当科の訓練において試験対策を行い、皆さまの資格取得をサポートいたします。



電気、空調、
水まわり、
消防設備の点検、
維持管理!

WORK

おもな就職先

設備保全会社

ビル管理会社

防災・防犯設備会社など

QUALIFICATION

取得をめざす資格

第三種冷凍機械責任者

第二種電気工事士

消防設備士（乙4類）

自衛消防技術認定

CURRICULUM 授業内容

半年間で行う、おもな授業内容です。授業時間は 800 時間となります。

| 教科目名 | 時限数 | 内 容 |
|----------|-----|--------------------------------|
| パソコン基礎 | 24 | 文書作成(ワード)、表計算(エクセル)などの基礎 |
| 消防設備 | 156 | 消防関係法規に関する知識及び水系消火設備、自衛消防技術 |
| 水関連設備 | 84 | 給水・排水・衛生設備の保全に必要な知識・技能 |
| 空調関連設備 | 132 | 空気調和設備、冷凍機の保全に必要な知識・技能 |
| 電気関連設備 | 108 | 電気の基礎理論、機器の知識、電線接続や器具取付などの電気工事 |
| 測定試験総合作業 | 60 | 各種測定機器に必要な知識・技能 |
| 設備総合 | 96 | 各種設備の保全に関する総合演習、作業 |

学科
および
実技



家庭用エアコン点検等実習



エアコン点検・清掃実習



高圧受変電設備点検実習

COST 必要な経費

参考 金額は変更する場合があります

入校選考料 無 料

教科書代 約18,000円

作業服代 約7,000円

授 業 料 無 料

その他、事故等に備える災害保険等の自己負担が生じる場合があります。

VOICE 在校生の声

授業は、教科書の内容を勉強するだけでなく、実際に実務に使う設備を見て触って学ぶことができるので、理解を深めることができます。現場の業務のイメージができる授業で、将来、どのような仕事をするのか実感が湧いてきます。

